



## 百日咳 流行しています

子どもでも大人でも感染が増えています。  
学校や職場などの集団や、家族内で感染が広がることが多いです。

### 特有の症状は？

けいれん性の咳発作

- ・ 短い連続的な咳
- ・ 息を吸う際のヒューという笛音
- ・ 咳込みによる嘔吐

など

約2週間  
続いた後

初めは

風邪のような症状。

- ・ 鼻水・くしゃみ・咳・微熱 など



### 乳児は要注意！

1歳未満の乳児（特に生後6か月未満）では無呼吸発作などをおこし重症化することもあります。

### 治療には抗菌薬！

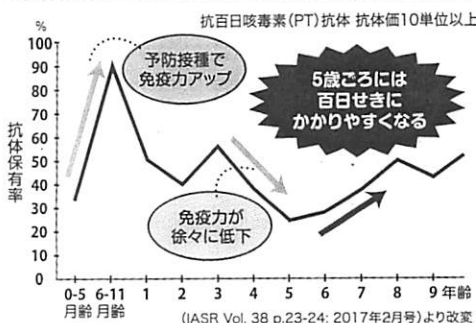
抗菌薬をのむことが必要です。  
なるべく早期に飲み始めることが有効です。



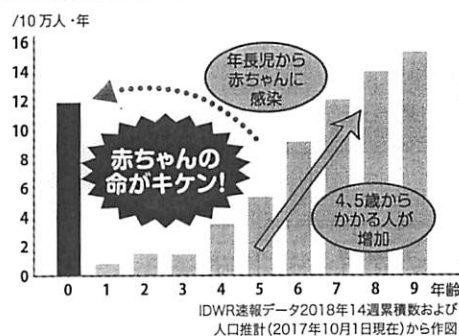
- ・ 長びく咳や特有の咳症状（上記）が出ている場合には、医療機関を受診しましょう。
- ・ 百日咳の患者が身近にいる場合（同じ学校・職場、家族など）は、その旨を医師に伝えましょう。
- ・ 咳エチケットを守りましょう。

- ・ 百日咳は四種混合ワクチンで予防しましょう。しかし0歳、1歳で四種混合ワクチンをして5歳頃にはワクチンの交き目が落ちてきて、百日咳に罹りやすくなります。
- ・ 年長さんの時に三種混合ワクチンの追加接種をしましょう。

### 百日せきの免疫力



### 百日せきの罹患率



小学生の百日せきが増えています。  
年長さんは三種混合ワクチンで予防しましょう。

